

2023年5月30日

アルパインマーケティング株式会社



送迎用バスの置き去り防止システム 「置き去らんぞう」の受注開始

降車時確認式の安全装置で車内置き去り防止をサポート

電子部品、カーエレクトロニクス関連製品の開発・製造・販売を行うアルプスアルパイン株式会社（東京都大田区、栗山 年弘社長）の国内マーケティング部門であるアルパインマーケティング株式会社（東京都大田区、石田 宗樹社長）は、幼稚園や保育園の送迎用バスでの園児置き去り事故防止を支援する送迎用バスの置き去り防止システム「置き去らんぞう」（国土交通省認定番号：A-042）を発表。2023年7月より販売を開始いたします。

【企画の背景】

近年、幼稚園・保育園の送迎用バスでの園児置き去り事故が相次いで発生。社会問題となるにおよび、2023年4月1日より「送迎用バスの置き去り防止を支援する安全装置」の設置が義務化され、設置に対する補助金（一台あたり上限額 175,000 円）の給付も開始されました。

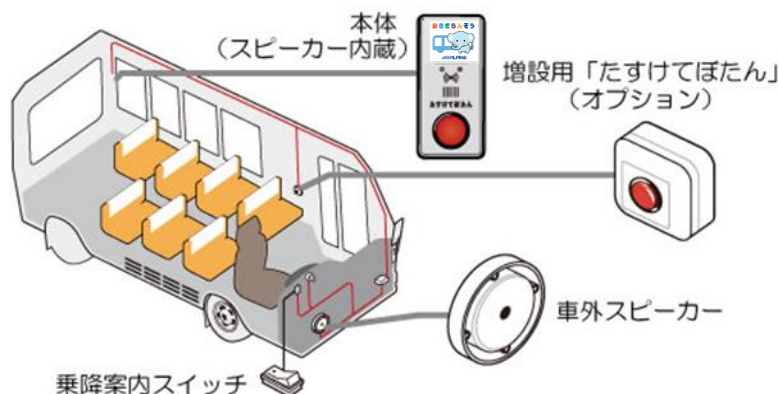
弊社では、こうした悲劇的な事故を繰り返さないために降車時確認式の安全装置により、車内での園児置き去り防止を支援致します。

【「置き去らんぞう」の主な特長】

＜降車時確認式安全装置＞

1. キースイッチ(イグニッションキー)をオフにすると、車内点検メッセージが流れてお知らせ。車内の点検モレを防止。
2. 車内の点検後、本体の「たすけてボタン」を長押しすることで待機モードに設定。待機モードで「たすけてボタン」を押せば、救助を求めるメッセージを大音量で車外に発信。
3. 運転席のスイッチで園児の乗降を周囲にアナウンス。危険が潜む乗降中も周囲に注意を発信。

■「置き去らんぞう」製品配置イメージ



【製品名/型番】 送迎バス置き去り防止システム「置き去らんぞう」
TKT-EMT-S10-AL1 ※国土交通省認定番号：A-042
オープン価格 2023年7月発売予定

【別売オプション】 増設用たすけてボタン
TKT-EMT-BS01-AL1
オープン価格 2023年7月発売予定

■送迎用バスの置き去り防止システム 各製品の仕様 ※国交省認定番号：A-042

電源	DC12 V または 24 V	
動作電圧	DC9.6 V ~ 28.8 V	
定格消費電力	待機時	最大 0.5 W
	発報時	最大 6 W
外形寸法	本体	W70 mm × H148.5 mm × D40 mm
	車外スピーカー	Φ 130 mm × H38 mm
	乗降案内スイッチ	W65 mm × H112 mm × D33 mm
	たすけてボタン	H75 mm × D35 mm
使用環境温度	- 30 °C ~ + 65 °C	
放置温度	- 40 °C ~ + 70 °C	
質量	本体	約 450 g
	車外スピーカー	約 550 g
	乗降案内スイッチ	約 20 g
	たすけてボタン	約 100 g
耐振性	JIS1601 2種A種	
防塵防水性	本体	IP40
	車外スピーカー	IP54
	乗降案内スイッチ	IP40
	たすけてボタン	IP40
スピーカーの音圧	本体スピーカー	7m 地点で 70 dB(A) 以上 10cm 地点で 120 dB(A) 以下
	車外スピーカー	50m 地点で 63 dBA 以上

■本体(スピーカー内蔵)



■車外スピーカー



■乗降案内スイッチ



■車両貼付け用ステッカー



■増設用たすけてボタン (別売オプション)



【受注窓口】

アルパインマーケティング株式会社
担当 玉越 敦貴
電話 03-5499-8014 (直通)